

## 特定健康診査・特定保健指導

特定健康診査は、平成18年度の医療制度改革により、40歳から74歳までの国民健康保険加入者を対象に、生活習慣病（糖尿病や高脂血症、高尿酸血症など）の発症や重症化を予防することを目的として、メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群：内臓脂肪型肥満と糖質や脂質などの代謝異常、または高血圧が合併した状態。心臓血管系の病気の引き金となる）に着目した健康診断であり、平成20年度から実施。

**【対象者】** 40歳～74歳の国民健康保険加入者（受診日当日に国保加入者）。

当該年度中に75歳到達者は「後期高齢者健康診査」を受診。

**【健診料金】** 500円（前年度に特定健診を受診した人及び非課税世帯で非課税世帯証明書を提出した人は「無料」）

**【健診項目】** 問診・診察・身体計測（身長・体重・腹囲）・血圧測定・心電図・尿検査・血液検査（肝機能・脂質・血糖・貧血・血清クレアチニン・尿酸）・眼底検査（医師が必要と判断した場合）

受診者には、結果説明会を開催し、健診結果に応じて、生活習慣の改善や医療機関への受診勧奨といった特定保健指導を実施している。

特定保健指導の内容は、受診者の状態に応じて、対面や電話等による動機づけ支援（原則1回の指導）、積極的支援（3ヶ月から6ヶ月の継続的な指導）となっている。

### 特定健康診査

	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度
対象者数(a)	19,957人	19,444人	18,854人	18,432人	18,163人
受診者数(b)	9,518人	9,705人	9,464人	9,118人	8,607人
受診率(a/b)	47.7%	49.9%	50.2%	49.5%	47.4%
県)受診率	31.5%	32.3%	33.5%	34.8%	34.2%
順位(県内市)	1位	1位	1位	1位	1位
順位(県内全体)	6位	3位	3位	4位	6位
全国)受診率	36.3%	36.6%	37.2%	37.9%	-%

### 特定保健指導

	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度
対象者数(a)	1,175人	1,305人	1,323人	1,215人	1,060人
利用者数(b)	1,010人	1,128人	1,143人	1,058人	879人
利用率(b/a)	86.0%	86.4%	86.4%	87.1%	82.9%
実施者数(c)	983人	1,094人	1,114人	978人	856人
実施率(c/a)	83.7%	83.8%	84.2%	80.5%	80.8%
県)実施率	43.0%	41.7%	43.2%	44.1%	45.1%
順位(県内市)	2位	2位	1位	2位	2位
順位(県内全体)	7位	8位	6位	9位	9位
全国)実施率	25.1%	26.3%	26.9%	28.9%	-%

## 令和2年度の特定健診受診状況(5月～12月)

### 【令和2年度】

区分	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
集団健診(人)	0	0	0	61	136	202	257	114
個別健診(人)	37	332	442	344	604	1,164	782	618
人間ドック(人)	0	4	4	1	0	0	0	—
計(人)	37	336	446	406	740	1,366	1,039	732
累計(人)	37	373	819	1,225	1,965	3,331	4,370	5,174

### 【令和元年度】

区分	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
集団健診(人)	198	251	37	0	226	282	308	55
個別健診(人)	475	541	499	333	618	860	894	601
人間ドック(人)	13	7	7	6	8	11	8	12
計(人)	686	799	543	339	852	1,153	1,210	668
累計(人)	686	1,485	2,028	2,367	3,219	4,372	5,582	6,250